



2024年12月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 P O P E R
代 表 者 名 代 表 取 締 役 栗 原 慎 吾
(コード：5134 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 姚 志 鵬
(TEL. 03-6265-0951)

**繰延税金資産（法人税等調整額）の計上及び
2024年10月期 通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

当社は、本日公表の2024年10月期（2023年11月1日～2024年10月31日）の決算において繰延税金資産を計上するとともに、2023年12月14日に公表しました2024年10月期の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 法人税等調整額（益）の計上

今後の業績見通し等を踏まえて繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分については繰延税金資産を計上することとしました。これにより、2024年10月期において、法人税等調整額（△は利益）は△31,970千円となりました。

2. 2024年10月期通期業績予想値と実績値の差異（2023年11月1日～2024年10月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 987 | 62 | 61 | 48 | 12.36 |
| 実績値 (B) | 1,071 | 73 | 70 | 83 | 21.33 |
| 増減額 (B-A) | 83 | 10 | 8 | 35 | — |
| 増減率 (%) | 8.5 | 16.5 | 14.0 | 72.7 | — |
| (参考) 前期実績 (2023年10月期) | 829 | 37 | 33 | 26 | 6.85 |

3. 差異の理由

2024年10月期は、主力サービスである「Comiru」の中小規模の学習塾を中心とする新規顧客の導入が好調に推移しており、既存顧客からのアップセル（利用部門や利用生徒数の拡大等）やクロスセル（「ComiruHR」の利用等）の販売が好調に推移し、大手学習塾向けの「ComiruPRO」の導入と基幹システムの有償開発をセットにしたサービスへの引き合いも多く、商談数等が当初の想定を上回って推移しました。加えて、2024年5月1日から当社が会社分割（簡易吸収分割）の方法により承継した「BIT CAMPUS」事業にかかる売上高が堅調に推移したことにより、売上高が前回発表予想を上回る結果となりました。

また、利益面につきましては、売上高の増加及び開発部門における開発活動の効率化の取り組み

により売上総利益が増加したことに加え、販売費及び一般管理費において、大型の展示会への出展や開発体制及び営業体制の強化による人件費、吸収分割に伴うM&A費用等が増加したものの、WEB広告を中心としたオンラインマーケティング戦略の見直し等により、営業利益、経常利益のいずれも前回発表予想を上回る結果となりました。さらに、2025年10月期の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額（益）を計上したこと等から、当期純利益が前回発表予想を上回る結果となりました。

（注）業績の詳細につきましては、本日公表の「2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」をご参照ください。

以 上